



平成 21 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社東理ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 福村 康廣
(コード番号 5856 東証第 2 部)
問合せ先 取締役経営企画室長 忍田 登南
(TEL. 03-3548-1014)

特別利益の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 8 月 5 日に公表いたしました連結業績予想及び 5 月 14 日に公表いたしました個別業績予想の平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期の連結・個別業績予想を、平成 21 年 9 月 10 日に公表いたしました「支払手数料返還金に関するお知らせ」の影響を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上

- (1) 第 2 四半期連結累計期間および通期の連結および個別業績予想に反映されるもの

支払手数料返還金・・・1,680 百万円 (1,764 百万円より消費税分を控除したもの)

- (2) 理由

平成 21 年 9 月 10 日の「支払手数料返還金に関するお知らせ」でご説明しました通り、平成 16 年 12 月 8 日に開示いたしました新株予約権による資金調達 8,080 百万円に関するコンサルティング費用 1,680 百万円 (消費税を含め 1,764 百万円) につきまして、顧問弁護士よりコンプライアンス上、増資金額に比してコンサルタント費用が過大ではないかとの印象から、コンサルタントの役務の提供とその費用とのバランスが問題にされるおそれがあるとの指摘を受け、そのようなおそれの払拭のために、代表取締役社長であります福村康廣より上記金額が返還されました。

- (3) 過年度決算への影響

支払手数料返還金による特別利益の計上に関しまして、過年度決算の修正はありません。

2. 連結業績予想数値等の修正

(金額の単位：百万円)

(1) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	11,007	48	60	58	0 円 62 銭
今回修正予想 (B)	11,007	48	60	1,738	18 円 59 銭
増減額 (B-A)	0	0	0	1,680	－
増減率 (%)	－	－	－	－	－
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 9 月中間期)	15,737	1,309	1,430	364	3 円 89 銭

(注) 1 株当たり利益は、全て現在の発行済株式数である 93,485,800 株に換算してあります。

(2) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	23,374	384	403	336	3 円 60 銭
今回修正予想 (B)	23,374	384	403	2,016	21 円 56 銭
増減額 (B-A)	0	0	0	1,680	－
増減率 (%)	－	－	－	500.0	－
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	28,490	1,113	1,314	△ 1,872	△20 円 03 銭

3. 個別業績予想数値等の修正

(金額の単位：百万円)

(1) 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利 益
前回発表予想 (A)	183	△ 12	1	0	－
今回修正予想 (B)	183	△ 12	1	1,176	12 円 58 銭
増減額 (B-A)	0	0	0	1,176	－
増減率 (%)	－	－	－	－	－
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 9 月中間期)	663	△ 35	85	△ 1,111	△11 円 88 銭

(2) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	787	29	55	37	0 円 40 銭
今回修正予想 (B)	787	29	55	1,213	12 円 48 銭
増減額 (B-A)	0	0	0	1,176	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	1,088	82	225	△ 4,561	△48 円 79 銭

4. 業績修正の理由

(1) 連結業績予想について

連結業績予想につきましては、第 2 四半期連結累計期間及び通期ともに、当期利益が前回の予想を上回る見込みとなりました。これらは、特別利益の計上によるものであります。

(2) 個別業績予想について

連結業績予想と同様の理由により、第 2 四半期連結累計期間及び通期ともに、当期利益が前回の予想を上回る見込みとなりました。なお、個別では繰越欠損金が存在するため、今回の特別利益は個別業績に反映されますので、通常はそのまま個別の純利益に反映されますが、当社グループは、連結納税制度を採用しているため、純利益との間で法人税分が控除され、同額の法人税分が子会社に還元されます。

(注) 予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

(参考) 平成 21 年 9 月 10 日 「支払手数料返還金に関するお知らせ」

平成 21 年 5 月 8 日 「業績予想の修正に関するお知らせ」

平成 16 年 12 月 8 日 「第三者割当による新株予約権発行に関するお知らせ」

以 上